

2015年1月30日

仙台市選挙管理委員会

委員長 中尾忠昭 殿
職務代理者 浅沼貞夫 殿
委員 伊藤孝夫 殿
委員 小岩榮一 殿

青葉区選挙管理委員会

委員長 藤原直 殿
職務代理者 島田福男 殿
委員 柴田豪 殿
委員 高橋善由記 殿

〒980-0021

仙台市青葉区中央4丁目3番28号朝市ビル3階

仙台市民オンブズマン 代表 野呂圭



電話 022-227-9900

FAX 022-227-3267

<http://sendai-ombuds.net/>

選挙管理委員会委員の責任のあり方に関する申入書

(選挙不正・投票数水増し工作問題を受けて)

第1 申入れの趣旨

- 1 委員として選挙事務の管理の職責を怠った期間に係る報酬を返還し、
 - 2 不正行為の徹底究明及び今後の再発防止を図るため、人選・設置過程の合理性・透明性が確保された第三者機関を設置し、
 - 3 その職を辞されること
- を申し入れる。

第2 申入れの理由

1 これまでの報道等によると、昨年12月14日執行の衆議院議員総選挙の際、仙台市の第1投票所において、担当者が不在者投票及び点字投票の票数を二重計上したことによる確定投票者数の集計ミスがあった。青葉区選挙管理委員会の別の職員2人は、確定投票者数と実際の票数との不一致につき「つじつま」「帳尻」を合わせるべく、多数の無効票や持ち帰り票を水増しするという投票数偽装行為を行った。その後最高裁判所裁判官国民審査でも集計ミスがあり同様の構図で有効票及び持ち帰り票の水増しがあることが判明した。

その上、青葉区選挙管理委員会の後藤秀一事務局長は、従来の説明より約1週間早い段階で不正を把握しながら事実を隠したまま聞き取り調査に携わり、記者会見や議会で虚偽の説明をした。

さらに、書類の投票者数などの修正に時間がかかる場合には、書類を受け付けた後で「開票立会人等の目に触れない場所で投票管理者に訂正してもらおう」と書かれた職員向け裏マニュアルの存在も伝えられている。まさに芋蔓式に選挙管理委員会の法令遵守意識の欠落が露呈している状況である。これまで発覚しているものは氷山の一角ではないかと疑わざるを得ない。

2 選挙の公正の確保は憲法上の要請とされ、最高裁判所でもその重要性が繰り返し指摘されているとおり、民主主義の基盤であり市民社会の基礎である。今般発覚した前記不正行為は民主主義の基盤を根幹からおびやかすものである。前記一連の不正行為に関しては昨年中から主に選挙管理委員会事務局長と奥山市長が矢面に立って対応しており、既に奥山市長は県警に対して不正に関わった職員を刑事告発した上、自身の進退にまで言及しているところである。

3 しかし、選挙の公正は法律上、選挙管理委員会が担うものとして、その職責が果たされるべく独立した行政機関として選挙に関する事務の管理・執行権限を委ねられ（地方自治法186条等）、委員は人格が高潔で、政治及び選挙に関し公正な識見を有するもののうちから地方議会の選挙によって選出される（同法182条1項）ところ、不正を行った職員に対する監督責任は貴殿らに対し第一義的に問われなければならない、市長に責任を負わせるのは本来筋違いである。ところが貴殿らは、前記不正行為をまったく防止できなかったばかりか、前記不正行為発覚後も率先してこの問題に取り組もうと

せず、本年1月8日に実施された市議会議員協議会には、出席すらしなかった。同月20日に初めて両委員長が市議会議員協議会に出席するまで、対外的には何も行わなかった。本年1月8日の市議会議員協議会で両委員長が出席していないことを批判する声に対し、市長は「委員長は非常勤で、選挙実務に精通している役職ではない」との見解を示している。また選挙管理委員会こそが率先して事態の把握と不正行為の原因究明、再発防止に取り組むべきところ、その具体的成果を何ら示さないうちに、『第三者委員会』を設置し再発防止策の検討を委ねる旨発表した。これは、貴殿らがこれまでも職責を果たしてこなかっただけでなく、今後もこれを果たす能力がないことを自認し、選挙管理委員会の委員としての職責を放棄したものとみなさざるを得ない。

- 4 当オンブズマンの調査によると、仙台市選挙管理委員会の委員長及び委員の報酬は、日額換算や時給換算を行うと政令指定市の中でも非常に高い水準にある（別表参照）が、貴殿らはこれにふさわしい職責をまったく担ってこなかった。また区選挙管理委員会の委員長及び委員については、平成25年に日額報酬制に移行したとはいえ、勤務時間及び負担の少なさから言えば高額と言える報酬であったが、やはりこれにふさわしい職責を果たされなかった。
- 5 貴殿らにおいて、前記不正行為の原因究明及び実効性のある再発防止策の策定を行うことは当面期待していない。貴殿らの職責は、まず人選・設置過程の合理性・公開性を確保した上で、前記不正行為の徹底究明及び再発防止策の策定につき、実行力・熱意・正義感をもって取り組む第三者機関を速やかに設置することである。これを果たした後は、不相当な高額報酬を返還し、速やかに職を辞することこそが、民主主義の根幹を守るという非常に重要な職責を懈怠した貴殿らに求められる行動というべきである。
- 6 本申入れに対する貴殿らの対応について、本年2月13日までに書面で回答されたい。

以上

【 添 付 資 料 】

- 1 別表 平成25年度選挙管理委員会委員報酬 政令市

